

土木学会

鋼構造委員会 / 構造工学委員会 主催

共催 (社)日本橋梁建設協会

『安全で経済的な施工計画を行うための講習会』

# 鋼構造物の架設計画と施工に関する講習会

(その1)

平成 17 年 1 月

土木学会 鋼構造委員会

継続教育推進小委員会

## まえがき

鋼構造物の建設分野においてはコスト縮減や環境対策、安全対策などの社会的要請が益々強くなっていますが、架設技術の領域においても計画・設計法の見直しや架設工法・機材の開発が鋭意行われ、工期短縮、工費縮減や高難易度工事の安全性確保に多くの成果をあげてきております。

土木学会鋼構造委員会では平成14年2月に最新の架設設計、施工技術を指針に反映すべく従来の「鋼構造物架設設計指針」と「鋼構造物架設施工指針」を改訂、これらを合体した形で「鋼構造物架設設計施工指針」を発刊し、これまで多くの架設関係技術者の方々に利用していただいております。

昨年(平成15年度)は、指針の改訂を受けて「鋼構造物架設設計施工指針」の改訂内容の解説を中心に講習会を開催いたしました。開催後、受講者の方からもっと実務的、具体的な内容の講義を望む声が多かったことから、そのご期待に添うべく今年度は(その1)として架設計画時の予備調査から構造照査、架設用仮設構造物の設計など、現地での架設実工事に入るまでの範囲について講義テーマを選択して講習会を企画いたしました。

特にこれから実務の第一線で中核となって活躍しようとしている若い方々に的を絞って、実務上の留意点や教訓的事例に重点を置くとともに、講師各位の豊富な経験を交えた講義となるよう内容の構成に配慮いたしました。本講座が、鋼構造の架設計画、架設設計に携る方々の技術向上の一助となれば幸いです。

なお、本講座の開講にあたっては、(社)日本橋梁建設協会・架設研究委員会・架設第一部会、中垣部会長を初め、委員の方々に多大なご尽力を賜りましたことを記して感謝の意とさせていただきます。

平成17年1月25日

土木学会 鋼構造委員会  
鋼構造継続教育推進小委員会  
委員長 川井 豊

登録 番号	平成17年4月6日
	第 51224 号
社団法人 土木学会	
附属 土木図書館	

# 目 次

	ページ
I 鋼橋の架設工法 .....	1
1. 架設工法の選定	
2. 架設工法と留意点	
II 本体構造物の架設時照査 .....	17
1. 架設時設計の進め方	
2. 架設中の荷重と安全率、許容応力度	
3. 架設時の安全性照査	
4. セーフティ・アセスメントとは	
III 仮設構造物の照査 .....	35
1. トラッククレーンベント工法	
2. 送り出し工法	
IV 不具合事例 .....	49
1. 不具合要因	
2. 要因毎の事例	

講座コーディネーター： 鋼構造継続教育推進小委員会  
委員（三菱重工業株） 堀 雅之